## 治験審査委員会

開催日時	平成 22年 11月 15日(月) 17:30~ 18:50
開催場所	第2会議室
出席委員	出席者: 井上勝美、田中明、相部仁、有田武史、竹内良夫、増田和久、 里田佳代子、片江香津美、島村秀一、井芹信彦 欠席者: 金井英俊、三木浩司

	依頼者名	Cook Japan
議題	成分記号 (治験コード名)	Cook Japan-01
	開発の相	$\Pi$
	対象疾患	
ź	審議内容	・年次報告について審議した。
2	審議結果	継続承認

	依頼者名	テルモ株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	テルモー02
	開発の相	Ш
	対象疾患	新規病変による虚血性心疾患
;	審議内容	<ul><li>・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性について 審議した。</li></ul>
į	審議結果	継続承認

	依頼者名	サノフィ・アヘンティス株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	サノフィ・アヘンティス-02
	開発の相	
	対象疾患	末梢動脈疾患
Ś	審議内容	<ul><li>・中間報告がなされた。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に ついて審議した。</li></ul>
5	審議結果	

	依頼者名	グラクソ・スミスクライン株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	グラクソ・スミスクライン-02
	開発の相	${ m I\hspace{1em}I}$
	対象疾患	慢性冠動脈性心疾患

審議内容	・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。
審議結果	継続承認

	依頼者名	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	ボストン・サイエンティフィックシ`ャハ°ン−01
	開発の相	${ m I\hspace{1em}I}$
	対象疾患	新規冠動脈疾患
3	審議内容	<ul><li>・中間報告がなされた。</li><li>・実施体制について報告がなされた。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性</li><li>について審議した。</li></ul>
	審議結果	継続承認

	依頼者名	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	ボストン・サイエンティフィックシ゛ャハ°ン−02
	開発の相	${ m I\hspace{1em}I}$
	対象疾患	新規小口径冠動脈病変
	審議内容	<ul><li>・中間報告がなされた。</li><li>・治験実施計画書別紙の変更について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性</li><li>について審議した。</li></ul>
5	審議結果	継続承認

	依頼者名	ファイザー株式会社
⇒¥	成分記号 (治験コード名)	ファイザー-01
議題	開発の相	П
	対象疾患	
	審議内容	・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に ついて審議した。
	審議結果	継続承認

ľ		依頼者名	ニプロ株式会社	
	議題	成分記号 (治験コード名)	ニプロ-01	
		開発の相	Ш	2 / 6

対象疾患	ステント内再狭窄
審議内容	・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性について 審議した。
審議結果	継続承認

依頼者	名	第一三共株式会社
成分記号 議題 (治験コー		第一三共-02
開発の村	泪	
対象疾患	患	静脈血栓塞栓症
審議内容		<ul><li>・中間報告がなされた。</li><li>・治験分担医師の追加について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li><li>・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果	:	継続承認

	依頼者名	武田薬品工業株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-05
	開発の相	ш
	対象疾患	透析導入前・ESA製剤未投与の慢性腎臓病患者
審議内容		<ul><li>・治験実施計画書別紙変更、同意説明文書の改訂について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li><li>・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果		継続承認

	依頼者名	テルモ株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	テルモー03
	開発の相	
	対象疾患	浅大腿動脈から膝下動脈に形成された狭窄もしくは閉塞した新規病変による 下肢閉塞性動脈疾患
審議内容		・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性 について審議した。
審議結果		継続承認

>t- H	依頼者名	アボットハ、スキュラーシ・ャハ・ン
	成分記号 (治験コード名)	アボットハ、スキュラーシ・ャハ゜ンー01
	開発の相	${ m I\hspace{1em}I}$
	対象疾患	日本人被験者を対象としたAVJ-09-385冠動脈ステントの臨床評価
審議内容		・治験実施計画書別紙の変更について審議した。
審議結果		継続承認

議題	依頼者名	武田薬品工業株式会社
	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-06
	開発の相	П
	対象疾患	
審議内容		・開発中止報告がなされた。
審議結果		継続承認

	依頼者名	武田薬品工業株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-07
	開発の相	ш
	対象疾患	腹膜透析中の慢性腎臓病患者
審議内容		<ul><li>・治験実施計画書別紙変更、同意説明文書の改訂について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li><li>・当院の重篤な有害事象について報告があり、治験の継続の妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果		継続承認

	依頼者名	武田薬品工業株式会社
議題	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-08
	開発の相	ш
	対象疾患	透析導入前・rHuEPO投与中の慢性腎臓病患者
審議内容		<ul><li>・治験実施計画書別紙変更、同意説明文書の改訂について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果		継続承認

	依頼者名	ションソン・エント・・ションソン
議題	成分記号 (治験コード名)	ションソン・エント・ジョンソン-01
p4,0/C	開発の相	ш
	対象疾患	浅大腿動脈閉塞症患者
審議内容		<ul><li>・治験実施計画書変更について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果		継続承認

	依頼者名	協和発酵キリン工業
議題	成分記号 (治験コード名)	協和発酵キリン工業-01
	開発の相	II
	対象疾患	
審議内容		・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性 について審議した。
審議結果		継続承認

	依頼者名	武田薬品工業
議題	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-09
F-5,20,7	開発の相	
	対象疾患	透析導入前・ESA製剤未投与の慢性腎臓病患者
5	審議内容	<ul><li>・治験実施計画書別紙変更、同意説明文書の改訂について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果継続承		継続承認

議題	依頼者名	武田薬品工業
	成分記号 (治験コード名)	武田薬品工業-10
	開発の相	
	対象疾患	
審議内容		<ul><li>・治験実施計画書別紙変更、同意説明文書の改訂について審議した。</li><li>・依頼者より提出された安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。</li></ul>
審議結果		継続承認

	依頼者名	バイエル薬品	
議題	成分記号 (治験コード名)	バイエル薬品-01	
	開発の相	Ш	5 / 6

対象疾患	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
	・申請書類ならびに資料に基づき、当院における治験実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

議題	依頼者名	第一三共
	成分記号 (治験コード名)	第一三共-03
	開発の相	
	対象疾患	第一三共株式会社の依頼による急性冠症候群患者を対象としたCS-747S第Ⅲ相
審議内容		・申請書類ならびに資料に基づき、当院における治験実施の妥当性について審議した。
審議結果		承認